

発行

長崎県立大学佐世保校同窓会
佐世保市川下町一二三(大学内)
TEL/FAX 〇九五六―四七―五二四六
フリーダイヤル 〇二二〇―四七―九〇四四

長崎県立大学佐世保校同窓会 鵬友会会報

おとり

何年たつても
仲間はずれ。

三年ぶりの開催となる鵬友会総会が、本年は来る七月十三日(土)、レオプラザホテル佐世保において開催されます。

一昨年設立された宮崎支部に続き、本年は十二番目の支部として佐世保支部が誕生。九州を中心とした「輪」が益々強固なものとなりました。このように活発な同窓会は全国でも類を見ないものと思います。

今年の総会は三年振りということもあり、多数の「おとり」の参加を役員一同心から待っています。

学生時代にタイムスリップして楽しい時間を過ごしましょう！

翌日にはゴルフ大会、日帰りツアーなども計画しています。是非ご家族で佐世保へ来てみませんか。

●同封の返信用はがきに必要事項をご記入の上、6月20日(木)までに投函下さい。

●鵬友会ホームページからも申込できます。

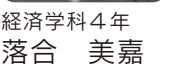
※宿泊ご希望の方は、直接レオプラザホテル佐世保へお申し込み下さい。

00:00 レオプラザホテル出発
00:00 レオプラザホテル帰着
※帰りの途中下車もできます。

※定員になり次第締切ります。

★懇親会費／5,000円

「自分」について、しっかり考える機会となった。



佐世保就職セミナーでは大学ＯＢの様々な年代の先輩方からご指導いただきました。普段の学生生活では知ることのできない貴重な体験で、大変充実した二日間でした。社会人とはどうあるべきか、今の私たちには何が必要でどのようなことに取り組むべきか等について優しく丁寧に教えていただきました。

今回の佐世保就職セミナーでは様々なことを学ぶことができて、自身の成長に繋がりました。

セミナーに参加するにあたって、自己分析やグループ面接練習などの準備を行いました。そのおかげで褒めていただくこともあり、自信に繋がりました。

準備不足だったと感じた点もありました。

面接指導では私たちに足りないところを的確に指摘して頂き、面接において重要なポイントなど様々なことを教えていただきました。

面接の練習を繰り返し行うことにより、自分の伝えたいことを少しずつまとめることができるようになりました。

もう一度自分についてしっかりと考えな

準備不足だったと感じた点もありました。それは業界研究が足りなかったということとです。そのため、OBの方が業界について話してくださる中で理解できないことが何度もありました。もっと知識があれば踏み込んだ質問もでき、より多くのことを学べたはずですし、何より私たちのために面接官を務めてくださったみなさんへ失礼だったと反省しました。

私はいとどてはな
く、「たくさんの応
援してくる先輩
や両親、友人等が
いること」を忘れ
ずに、これから始
まる就職活動に積
極的に取り組んで
行きます。



生よりも一歩リードしていることに自信を持ちながら、積極的に就職活動をしていきます。お忙しい中、私たちのためにお時間をいただき本当にありがとうございます。

本年度は11/2(土)・3(日)開催

セミナー応援者募集

本年も11月開催予定の佐世保就職セミナー応援者を募集しています。後輩への良いアドバイスを願います。

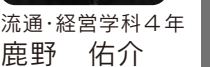
お問い合わせ・お申し込みは
各支部長又は鰺友会事務局まで

本年度は11/2(土)・3(日)開催

セミナー応援者募集

本年も11月開催予定の佐世保就職
セミナー応援者を募集しています。
後輩への良いアドバイスをお願い
します。
お問い合わせ・お申し込みは
各支部長又は膳友会事務局まで

就職活動に対する意識が更に高まった。



佐世保支部

●支部長 藤本 秀人
(51年度卒)
☎0956・34・8148
(自宅)
佐世保市天神町5・1・2・4

鵬友会佐世保支部が 設立されました!!

平成二十五年二月二十三日(土)十七時、レオプラザホテル佐世保において、長崎県立大学佐世保校同窓会「鵬友会佐世保支部」設立総会が開催されました。

佐世保支部は全国で十二番目の支部となります。

何故、「佐世保支部なのか」という疑問を持つ方もおられると思いますが、大学のある佐世保は同窓会の本部機能は有していますが、実質の佐世保支部がない状態ではないか(佐世保支部の名称はありません)という意見があり、佐世保地区の同窓会「佐世保支部」の設立となりました。

設立総会は、清浦理事長をはじめ大学からの来賓五名のご臨席を賜り、総勢五十八名で開催されはじめに「鵬友会第二代会長の原岡慶和氏の支部設立宣言に始まり、支部規約の承認、役員選任が行われ、佐世保支部長には、昭和五十一年度卒「藤本秀人」が選任されました。

総会の質疑応答では、佐世保支部会員の連絡方法や運営方法等に鋭い質問があり、佐世保支部のスムーズな運営に期待が高まりました。

また、「関西副支部長 金子順興氏」からは、同窓会への思いを熱く語っていただき、時間いっぱい充実した設立総会が終了しました。

その後の懇親会では「太田博道学長」定することが出来ました」という言葉でした。私も大変嬉しく思いました。

関西支部

●支部長 星 憲夫
(47年度卒)
☎072・265・5750
(自宅)
大阪府高石市千代田一・57・7

鵬友会関西支部 「拡大異業種交流会」報告

(開催日) 平成二十五年二月十一日～十三日
(場所) 関西支部セミナーハウス
(兵庫県佐用町)
(参加者) 本 部…藤本副会長
佐賀支部…坂井さん
在学生…馬場君
関西支部…金子、沢田、木野元
合計6名

新年早々、兵庫県西部の佐用町にあるセミナーハウスで関西支部恒例の「拡大異業種交流会」が開催された。今回も年末から就職活動開始を受け、三回生の学生が参加し異業種

のご挨拶をいただき、懐かしい同窓生との会話とお酒を交えながら、楽しい交流のひとつを過ごすことができました。

佐世保支部の設立総会、懇親会には多数の他支部会員のご参加をいただき、本当にありがとうございました。

佐世保支部は今、スタートラインに立ちました。

これから、二〇〇名余の佐世保支部同窓会活動のため、連絡方法・交流に向けて活動運営を行ってまいります。

今後とも佐世保支部のご指導・鞭撻をお願い申し上げます。

佐世保支部役員

支部長	藤本 秀人 (昭和五十年度卒)
副支部長	浦本 和典 (昭和五十年度卒)
副支部長	山口 智久 (昭和五十二年度卒)
副支部長	伊東 史貴 (昭和五十三年度卒)
会計	大平 英一 (平成四年度卒)
総務	角田隆郎 (昭和五十九年度卒)
総務	久保川利光 (平成十年度卒)
総務	古川 剛 (平成十年度卒)
監査役	岩元 亮 (昭和四十九年度卒)
監査役	佃 晃 (昭和五十四年度卒)
相談役	岡崎 寛 (元教授)



関東支部

●支部長 小室 宏
(52年度卒)
☎080・7605・6214
(自宅)
埼玉県飯能市美杉台1・20・15

関東支部活動の 三つの理由!!

昨年五月の支部総会で支部長に推挙されて以来、おこなってきた支部活動を列挙します。

☆U30(アンダーサーティ)ワイガヤの会☆渋谷の真ん中でホテルを楽しむ会☆東北復興支援地ビールを楽しむ会

●関東支部役員会

●「本部役員総会」への派遣

☆フェイスブック同窓会☆関東

☆ビールフェスタ(世界のビールまつり)

☆プレ・バーベキュー大会@飯能

●長崎県立大学 東京のつどい

●関東支部臨時総会

●佐世保就職セミナー

●派遣者選定委員会

☆キャリア形成支援企画会議

☆バーベキュー大会@新木場

★「就職ガイダンス」への派遣

★「佐世保就職セミナー」への派遣

☆東京佐世保会主催

「ふるさと佐世保の夕べ」への派遣

☆芋煮会(新蕎麦打ちの会を変更)

☆ちようと早いクリスマス

(スイーツ食・放題)

★プレ東京キャリア形成セミナー

☆新年会

★就活の宿(東京ステイ)

☆東京スカイツリーに昇る会

★就活サポート

(東京キャリア形成セミナー)

☆四ツ谷 桜の花見

印の違いにお気づきですか。

関東支部の活動の特色は、会員相

が熱意となり、それが相手にも伝わる」と指摘があった。

この言葉は社会人である我々にも大切であると思った。他、「緊張している時は手を広げる、緊張しなければならぬ」ときは手をグーにする」などのワンポイントアドバイスもあった。

今回指導を受けた馬場君も良い経験ができた様であり、来年は自分が所属している卓球部の後輩を関西支部・拡大異業種交流会に紹介したいと言ってくれた。幸い前回指導した学生も無事就職ができ、我々の交流会も成果が出ている。

今後とも学生との交流を図りながら自分達を見直しつつ、長崎県立大学の学生・卒業生が互いに活躍できる一助となれば幸いである。

(関西支部 木野元朝幸)



互の交流を図る活動(☆)と学生のキャリア形成を支援する活動(★)をバランスよく配置しているところだ。

「学生のキャリア形成を支援」と聞いて「それは同窓会の活動と違うかな」と思われたあなた、あなたにご説明させていただきます。

【第一の理由】

同窓会活動の原資は、大半が大学に入学されたばかりの新一年生の納付金で賄われています。

親御さんも含めて気持ちよく二万二千円を支払っていただくためにも「同窓会は私たち学生にとって無くてはならない団体である」と認識してもらわなければなりません。

【第二の理由】

普通の学生は四年後には同窓会の会員になります。

今、どの支部も苦勞しているのが若年会員の取り込みです。

「定年退職したから同窓会に」という昔ながらの構図では「同窓会イコール敬老会」と思われてしまい、若い人に敬遠されてしまうのです。

同窓会は「老若男女が同じ学び舎を過ごした経験をもつという繋がり」の世の中で数少ない上下関係のないフラットな集まりです。

学生時代に同窓会の活動によってサポートされた経験があれば、同窓会会員になっても敷居を感じずにスムーズに参加できます。

いわば予行演習のようなものです。

【第三の理由】

飲み会は参加したくないが、後輩のためになる活動ならいくらでも参加する、という想いの会員も大勢います。

「後輩のためイコール愛校心」ではないでしょうが、社会に出て何年かしてはうと息づいた時、「自分が今こうして幸せに暮らしているのは今まで関わった方々のお蔭だ」「何か自分にできることで恩返しをしたい」と思ったのではな

中国支部

●支部長 栗根 秀則
(59年度卒)
☎080・2278・2635
(自宅)
広島県西井口6・2・52・701

先輩、今後ともよろしく お願いいたします。

平成二十三年一月に第五代中国支部長に就任以来、主体的な活動ができておりませんが、先輩方の暖かいご声援を頂く中で、何とか活動させていただいております。

平成二十五年二月末に、中川清久(四十五年度卒)さんの独り言「同窓会は何時するの？」を契機に、竹内精(四十六年度卒)さんの大号令のもと二月二日に広島地区の新年会を十名の参加をいただき開催することができました。この際、福山から久川勝己(四十六年度卒)さんにもお越しいただき、福山地区での懇親会も早めに開催しようとお話を頂きました。

その半月後、二月十六日に福山地区同窓会を即座に開催することができました。初代中国支部長の萩野幸信(四十五年度卒)さんをはじめ八名の参加をいただきました。佐世保の地への思い出を語りながら楽しいひと時を過ごすことができました。

今後についても、広島と福山の二拠点を大切にしながら、中国地区全体に活動を広げていくべく、新たに岡山(市やその他の地区での地域分散小規模開催を目指して取り組んで参りますので、先輩方のご支援・協力を引き続き頂きますよう、何卒、よろしくお願いいたします。

また、ご意見や情報等何でも気軽に連絡頂きますよう重ねてお願いいたします。

いでしょうか。

事実、関東支部では「就職活動で東京に来た学生に会っていただけませんか」と呼びかけると、今まで切の活動に参加しなかった会員の方から反応があったりするので。

そういう訳で、関東支部では今後全ての活動に学生の参加を受け付けようと考えています。

もちろん、開催地が関東のため、佐世保で勉強にいそんでいる期間は物理的に無理です。

就職活動や帰省観光で関東にいるときに声を掛けられたらと思っています。

そのため、更新がままならない状況の関東支部独自のホームページ

(<http://ho-zu.com>)の早期復活を目指していきます。

関東支部の活動にご期待ください。

東海支部

●支部長 中村 一
(48年度卒)
☎0587・59・6073
(自宅)
愛知県江南市高屋町宿6・3

東海支部設立から 七年目を迎えました!!

東海支部が発足して今年で七年目を迎えますが、総会への参加者が増加せず、年回の総会と佐世保就職セミナー以外は活動らしきものが出来ていないのが現状です。

支部長に就任して早いのもで2年になり、就職セミナーに面接官として二回目の出席となりましたが、昨年参加の学生から嬉しい報告が有りました。それは「お蔭様で〇〇会社内に

佐賀支部

●支部長 坂井 真洋
(51年度卒)
☎090・8831・0759
(自宅)
佐賀県三養基郡みやき町原古賀1024・7

隔年開催の 佐賀支部総会開催。

平成二十四年十月二十七日(土)午後五時から、武雄市の「なかます旅館」で隔年開催の佐賀支部総会を開催しました。来賓として、鵬友会本部から千北副会長様、福岡(安部様)、熊本(杉田様、鹿兒島(濱田様)の各支部からも御参加いただき、総会を盛り上げていただきました。

平成二十三年二年度二年間の活動報告会計報告監査報告がそれぞれ承認され、役員改選については、現役員で引き続き支部運営に携わることとなりました。

前回の参加者数は、支部会員はわずか十三名と少数でしたが、今回は平成卒業の会員も二名参加で、支部会員十八名の参加となり、役員にとて嬉しい総会となりました。

仕事や子育てなどで多忙な時期は同窓会への出席はなかなか難しいものがあるかもしれませんが、しかし、同窓会に出席することによって、学生時代へ時間旅行IIタイムトラベルをすることが出来ます。また、異業種の同窓生との交流をとおして新しい発見や、全く別の視点からの物事の考え方に会える機会もあります。さらに自分の生活や仕事にプラスになる人脈を得ることもあります。

今回参加されなかった方も、次回は近くの方や同期の友人とお誘い合わせの上、お気軽に参加いただきますよう、役員一同心からお待ちしております。

福岡支部

●支部長 米村 裕昭
(49年度卒)
☎090・88062・0388
hiroaki.yonemura@gmail.com
(自宅)
福岡県宗像市泉ヶ丘・15・19

福岡支部臨時総会・懇親会の開催報告

福岡支部臨時総会(懇親会)は、平成二十四年四月二十一日(土)、福岡の中華料理「平和楼(天神本店)」で開催されました。

平成二十二年次から総会開催は二年に度の開催と決議されていましたが、支部長の交代が主たる議題でありましたので、本部規約に合わせて、急遽、臨時総会という形で開催した次第です。支部長の安田秀夫氏が体調不良を理由に退任され支部長代行の私米村裕昭が支部長に推薦された次第です。そのような事情がありましたので、今回は来賓の方々をお呼びしない状態での開催となりました。

当日は福岡支部の会員十五人にお集まりいただき、総会を開催致しました。



●四月二十一日(土)
臨時支部総会の二次会で中州に繰り出し、総会後の定例会場「居酒屋平野」 九名参加
●第一回／五月二十五日(金)
旬魚旬菜 夢花 博多店 九名参加
●第二回／六月二十二日(金)
北海道食市場「丸海屋」 九名参加
●第三回／七月二十日(金)
「わたみん家」 十名参加
●第四回／八月二十四日(金)
「十徳屋筑紫口店」 七名参加
●第五回／九月二十日(金)
「九州九州くすくす」 七名参加
●第六回／十月二十日(土)
山海酒房「のんのこ」 六名参加
●第七回／十月三十日(金)
「久兵衛」 八名参加
●第八回／十二月二十一日(金)
「よかた」総本店 十一名参加
●第九回／一月十一日(金)
問屋酒場「どんやどんや」 六名参加
●第十回／二月八日(金)
九州創作酒場「博多 笑門」 六名参加
●第十回／三月十五日(金)
「ぶあいそ 筑紫口店」 七名参加



無事に支部長に就任したものの、支部長らしい仕事が多く出来ず、今年の会報の原稿の提出が間際になり、急遽、原稿は毎月開催された通称「支部役員会」で本音は「支部連絡会・飲み会」の会場、参加者数報告とさせていただきます。

こうしてみますと鵬友会福岡支部は福岡経済にある程度貢献しているのではないのでしょうか。今後はできる限り「facebook」に告知してまいりますので、お気軽にご参加をおねがいたします。

※参加費用は平均三千元、
三五百円／飲み放題です。
※事前予約必要です。
メール先：hiroaki.yonemura@gmail.com
と同時に全国の鵬友会の会員のみなさんが博多においでの際は、飲み会の選定にぜひお役にたてればと思っております。

熊本支部

●支部長 杉田 恵司
(47年度卒)
☎096・381・4493
(自宅)
熊本中央区神水町六・五

熊本支部のご紹介

熊本支部は、平成二十一年五月に設立され、今年は第五回総会を六月に行なう予定です。例年、五月下旬から六月にかけて開催しており、翌日のゴルフコンペの予定もありますので、梅雨入り前に行いたいと思っております。過去の参加者は、二、三十人で、来賓を加えて三十人台というところですが、今年はもっと増えます。いつものメンバーは、福岡から駆けつけてくれる当支部顧問の期生から、平成卒業生まで三世代混成となっておりますが、今年の総会の特色(願望)は、平成二十

年前後卒業の女性陣が多数参加される予定だということで、昨年十二月の忘年会にもすでに多数の参加があり、総会出席の約束を頂いています。また、他支部総会に出席した際に、仕事で熊本在住の卒業生(女性)の方にも出席のご返事を頂いております。(今年の総会は、きつと華やいだものになります。)

他支部の方も、また、ゴルフだけの参加もOK。お待ちしています。
(ゴルフは、ほぼ毎月、2、3組で行っていますので、是非ご連絡ください。毎回遠路福岡から数名の参加もあります。)

熊本支部の行事として、総会のほかに忘年会とゴルフコンペがあります。忘年会は、十一月の上旬に毎年行います。場所は中心街の居酒屋を予定していますが、女性からの要望が多ければ、もっと洒落た処もいなく、と思っております。

総会や忘年会の案内葉書は出していますが、届かなかった方は是非ご連絡ください。

熊本に縁の無い方でも、「くまモンが好き」と言うだけでもOKです。
是非ご参加ください。

今後、合コンやレクリエーションなどの要望があれば、そういう企画も考えて行きたいと思っております。

今後の支部の活動方針としては、今までと同じく大学や卒業生・現役学生への協力・助成、本部との協力・協調、他支部との交流・協力、等を基本とし、実際の支部活動としては、支部会員の親睦と相互協力を最大の目的とし、そのため、参加会員数の拡大(特に女性と若手会員)を図りたいと思っております。

県内の会員の方で、都合で出席できない方とも、是非交流を深めて行きたいところです。将来は、県南や阿蘇、天草まで出向き交流会を開きたいと思っております。

に感服の至りの思いでございます。

平成二十二年三月に岡崎教授が来県され、鵬友会宮崎支部立ち上げることになり、その際に長崎県立大学の難易度がかなり高くなっていることを知らされました。

卒業生としては、これほど嬉しく誇りに思うことはありません。大学は特色ある大学づくりに向け諸施策に取り組み、高い就職率を維持していることが入学希望者増の「因か」と思いますが、大学と鵬友会が共同で実施している「就職セミナー」に参加して思いますに、我が大学の卒業生の力も大きな支えとなっているように強く感じております。

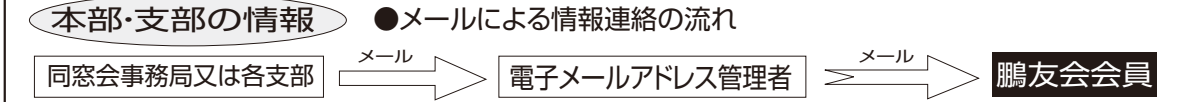
少子化が進みます進む中で、大学も努力し進化していかなければ、生き残れない時代が来ているのではないのでしょうか。卒業生としても「長崎県立大学卒業です」と自信を持って言え、卒業生であることを誇りに思う、そんな大学であつて欲しいものです。



メールでの情報を希望の会員はアドレスをお教えてください。

年々会員数が増加するなかで、総会や各支部活動の案内の連絡を、従来の郵便に頼っていたのでは、同窓会活動経費を圧迫してしまいます。そこで、平成15年7月の役員総会において、今後は積極的に電子メールを使った情報連絡に取り組むことを決議いたしました。つきましては、会員の皆様はメールアドレスを管理者にお教えてください。なお、会員の皆様からいただいたメールアドレスは、プライバシー保護の観点から、厳重に管理し、他へは一切漏らしませんので、ご安心ください。また、登録メールアドレスの確認も含めて、この会報の届く直前に「会報発送メール」を送信しました。メールアドレスを以前に登録いただいている方で、未着の方は誤ったメールアドレスが登録されている可能性がありますので、再度お知らせください。

メールアドレスの管理者氏名／小室 宏／関東支部長・アドレス／komuro@ho-yu.com(ここにメールを送って下さい)



今後、長崎県立大学がますます実力を付けて、「長崎県立大卒業生であつてよかった」と思え続けることができるよう、在学生を支える宮崎支部を盛り上げていきたいと思っております。宮崎県在住の卒業生の皆さん、二人でも多くのお力添えをお願いいたします。

鹿児島支部

●支部長 中野 実
(45年度卒)
☎0964・45・5325
(自宅)
鹿児島市元2丁目3687・3
サンハイツ元B・301

平成二十四年度 鹿児島支部活動報告

平成二十五年二月十六日(土)、鹿児島市の繁華街天文館に近いホテルパレスイン鹿児島において、第四回鵬友会鹿児島支部総会・懇親会を開催。鵬友会本部より藤木副会長、大学よ



写真は昨年12月25日の忘年会の一コマです。

り百岳事務局長をはじめ、福岡、佐賀、熊本、宮崎の各支部からの参加をいただき、総勢三十数名の参加で開催されました。

限られた時間での懇親会、話題が尽きない中終了の時間を迎え、斎藤副支部長の挨拶で懇親会を終了しました。折り悪く、今回参加できなかった仲間の方々も次回ぜひ参加して一緒に語らいましょう。

「昨年の東日本大震災からいろんな形で復興の努力がなされていますが、まだまだ生活環境の厳しさを実感します。百岳事務局長から、就職戦線はまだまだ厳しい旨の話がありました。お二人の話から、私たち卒業生と、同窓会、大学との連携が今後より一層大切になっていくものと痛感しました。

これから同窓生の皆さんが、お互いに協力できる、支えあうことができる環境づくりに取り組んでいくとともに、就職セミナー等に積極的に参加することで、これから卒業してくる仲間の手助けをしていくことの使命感を新たにしました。

引き続き本題である昨年度の活動報告、会計報告、会計監査、および二十五年年度の活動予定、予算案などが審議され、承認されました。

総会終了後、参加者全員の撮影。

若い力が場の雰囲気盛り上げる：世代を超えた交流

総会も無事終了し、懇親会へ。内田副支部長の挨拶、坂井佐賀支部支部長の乾杯の音頭でいよいよ飲方が始まりました。

今回は二十四年卒業生をはじめ若い方の参加が多く、また、三人の女性の参加があつたせいか、従来に増して、場の雰囲気も「層華やいていました。昭和から平成。幅広い世代の仲間が集い、遠い？学生時代の話題に花が咲いていたようです。特に下宿が同じ方々にとっては、世代を超えて、親近感とともに、連帯感が芽生えていたように



宮崎支部

●支部長 中船木 秀敏
(48年度卒)
☎0985・22・2682
(自宅)
宮崎県宮崎市末広・9・1

宮崎支部は 三年目を迎えました。

鵬友会宮崎支部は、平成二十三年一月に立ち上がりましたが、早いもので今年には三年目を迎えております。設立当初は、本事業を事務的に運営していた面もありましたが、大学関係者や他支部の方々と交流が深まるにつれ、長崎県立大学のすばらしさを改めて感じ、ここまで組織力を高めた諸先輩方のこれまでのご努力と功績

平成25年4月20日(土)、レオブラザホテル佐世保において役員会議が開催され、平成24年度決算報告及び平成25年度予算案が承認されました。その内、平成25年度予算案につきましては7月13日(土)開催の会員総会において承認の上履行されます。

平成25年度予算 (案)			
(収入の部) (単位：円)		平成25年4月20日	
	科 目	予算金額	備 考
1	会費 (卒業生)	156,000	@12,000×13名
2	会費 (新入生)	5,520,000	@12,000×460名
3	名簿代	-	
4	寄付金	248,000	
5	預金利息	2,000	
6	雑収入	320,000	
	(小計)	6,246,000	
	前年度繰越金	5,297,913	
	合計	11,543,913	

(支出の部)			
	科 目	予算金額	備 考
1	鵬祭援助金	150,000	
2	卒業記念品代	250,000	
3	通信費	1,300,000	
4	人件費	900,000	
5	支部活動費	960,000	12支部
6	旅費交通費	300,000	
7	渉外費	200,000	
8	事務局費	300,000	
9	印刷費	1,000,000	
10	鵬友会基金特別積金	-	
11	留学生関係費	-	
12	会議費	100,000	
13	総会費	700,000	
14	雑費	10,000	
15	部活援助費	20,000	
16	就職活動援助費	150,000	
	(小計)	6,340,000	
	次年度繰越金	5,203,913	
	合計	11,543,913	

平成24年度予算及び決算報告書				
(収入の部) (単位：円)		平成25年 3月31日		
	科 目	予算金額	実績金額	備 考
1	会費 (卒業生)	120,000	192,000	@12,000×16名
2	会費 (新入生)	0	0	
3	会費 (次年度新入生)	5,520,000	5,520,000	@12,000×460名
4	名簿代	0	9,880	
5	寄付金	280,000	248,000	48名
6	預金利息	2,000	1,506	
7	雑収入	175,000	170,000	
	(小計)	6,097,000	6,141,386	
	前年度繰越金	4,642,458	4,642,458	
	合計	10,739,458	10,783,844	

(支出の部)				
	科 目	予算金額	実績金額	備 考
1	鵬祭援助金	150,000	150,000	
2	卒業記念品代	270,000	252,000	
3	通信費	1,100,000	1,275,265	
4	人件費	900,000	800,560	
5	支部活動費	980,000	980,000	
6	旅費交通費	300,000	248,303	
7	渉外費	200,000	63,750	
8	事務局費	150,000	179,484	
9	印刷費	900,000	800,205	
10	鵬友会基金特別積金	0	0	
11	留学生関係費	0	0	
12	会議費	100,000	70,560	
13	総会費	650,000	515,214	
14	雑費	10,000	0	
15	部活援助費	20,000	0	
16	就職活動援助費	150,000	138,590	
17	会費返戻	0	12,000	
	(小計)	5,880,000	5,485,931	
	次年度繰越金	4,859,458	5,297,913	
	合計	10,739,458	10,783,844	

(収入の部合計) - (支出の部合計) = (次年度繰越金)
10,783,844 - 5,485,931 = 5,297,913

平成25年4月14日
鵬友会会長 澁谷 明幸

収支決算書及び付属書類は適正であり、その計算は正確と認めます。
会計監査 渡辺 薫良・岡 龍彦

平成24年度貸借対照表			
(単位：円)		平成25年 3月31日	
資産の部		負債・資本の部	
現 金	80,173	鵬友会基金特別積立金	6,000,000
普通預金	6,904,421		
定期預金	4,313,319	繰越金	5,297,913
合計	11,297,913	合計	11,297,913

平成24年度鵬友会基金特別積立金				
(単位：円)		平成25年 3月31日		
項 目	入 金	出 金	残 高	
期首残高	-	-	6,000,000	
当期繰入	-	-	-	
期末残高	-	-	6,000,000	

平成24年度財産目録				
(単位：円)		平成25年 3月31日		
預金種目	金 額	預 入 先		
現金	80,173			
郵便貯金	24,000	佐世保西郵便局		
普通預金	6,787,603	親和銀行本店営業部		
普通預金	92,818	親和銀行相浦支店		
定期預金	4,313,319	親和銀行本店営業部		
(現預金合計)	11,297,913			
出資金	0			
合計	11,297,913			

鵬友会の同窓会活動を支えてください

鵬友会会員1万3千名の同窓会活動費は終身会費で賄っており、終身会費は、概ね新入生の終身会費一括納入に頼っているのが現状です。同窓会活動は、就職セミナー、支部活動等年々活発化しており、その活動を支える同窓会活動費が逼迫してきています。終身会費を既に納入いただいた同窓の皆さんに寄付のご協力をお願いすると共に、終身会費を納めていただいていない同窓の皆さんには、是非この機会に納入をお願いします。出費多難の折とは存じますが、同窓会活動をご支援ください。

◆終身会費◆
12,000円(会費:1万円・入会金:2千円)
◆寄 付 金◆
金額は 3千円 5千円 1万円 それ以上は随意

※同封の振込用紙にて振込み下さい。
※申し訳ありませんが、払込手数料はご負担ください。払込手数料は、郵便局窓口は120円、3万円以上は330円、郵便局ATMは80円、3万円以上は290円となります。
★お問い合わせは事務局まで
TEL:0956-47-5146 (電話窓口:平日午前9時～12時まで) E-mail:ho-yu-@nifty.com

同窓会は終身会費で運営されています。会費納入にご協力下さい。

(6)鵬友会会報「おおとり」第26号 平成25年5月15日発行

平成二十四年度の長崎支部における活動状況についてですが、まずは、七月十四日に「レオブラザホテル佐世保」で開催された鵬友会役員総会、懇親会に出席しました。清浦理事長、太田学長をはじめとした大学関係者及び鵬友会本部の方々、多くの会員の皆様との交流を深めることができ、大変有意義な時間を過ごすさせていただきました。

十月三日・四日に開催された佐世保就職セミナーには、長崎支部からも三名が参加して、先生方とともに学生への面接指導等の就職支援を行いました。

また、長崎支部では大きなイベントとなつている毎年恒例の総会・新年会を平成二十五年一月二十六日に長崎市の「セントヒル長崎」で開きました。当日は、大学から清浦理事長に、本部からは藤木副会長にご出席いただき総勢二十六名の皆様と、懐かしい思い出や貴重な情報交換などで楽しいひとときを過ごすことができました。

今回の総会・新年会には、元学生部長の岡崎先生も駆けつけていただき、おなじみの顔ぶれの方々に加え、初参加の二名の方も来られるなど、たくさんの方の皆さんにお集まりいただき、大変賑やかな会となりました。今後も、支部の活動がより活性化するように、会員の皆様からのご提案をいただきながら検討していきたいと考えています。

事務局では日々名簿の更新を行いながら、多くの会員の手に届くよう努力しています。

卒業生の皆さん、鵬友会からの出欠ハガキ等は必ず返信して下さい。

ちょっとした心掛けが、同窓会を応援しているのです。



また、今年度も例年通り年明け一月に、総会・新年会を開催する予定です。詳しい日程等が決まりましたら同窓会のホームページ等でお知らせしますので、会員の皆様ふるつてご参加ください。

皆さん、ご存知ですか？あのサッカーJリーグ「大分トリニータ」を運営する㈱大分フットボールクラブの社長である『青野浩志』氏は、我が大学の昭和五十四年卒業生なのです。昨年、J2決勝トーナメントで六位から劇的な勝利でJ1昇格を達成した、あのチームの社長として、就任後四年目となります。

青野さんは、大分県の県職員から同会社に派遣されたのですが、その当時のチームは、J2降格後でチーム力は低下かつ多額の借金を抱え、本当に前途多難な最悪の状況でした。その中で、社長として大変な努力を積み重ね、ついにJ1昇格を勝ち取りました。

そんな多忙な中でも、青野さんは就職セミナーや懇親会等の大分支部の行事にたびたび参加してくれています。

皆さん「青ちゃんを、そして大分トリニータをこれからも皆さんで真剣に応援しましょう！」

なお、本年度も十月頃に支部総会を開催予定です。

最近、参加者が少し減少気味ですのので、仲間同士で声をかけてください。また、十七回目となる「就職セミナー」は、今年度は十一月頃に早めの開催予定です。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

平成24年度 鵬友会本部活動報告

[平成24年]	
4月4日	第5回入学式 於:アルカスSASEBO 千北副会長出席
4月21日	☆福岡支部臨時総会 於:天神・平和楼
5月19日	☆東海支部総会 於:名古屋国際ホテル 澁谷会長出席
5月20日	☆関東支部総会 於:千代田区立一番町集会室 澁谷会長出席
6月2日	☆熊本支部総会 於:熊本交通センターホテル 千北副会長出席
6月12日	大学就職ガイダンス講師
6月16日	本部役員会議 於:レオブラザホテル佐世保
7月14日	役員総会 於:レオブラザホテル佐世保
9月1日	会報「おおとり」vol.25発行 (10,758通)
9月4日	鵬祭実行委員会へ運営費援助
10月16日	大学就職ガイダンス講師
10月20日	本部役員会議 於:レオブラザホテル佐世保
10月23日	大学就職ガイダンス講師
10月27日	☆佐賀支部総会 於:なかもす旅館 千北副会長出席
11月3・4日	佐世保就職セミナー 於:長崎県立大学 学生141名、OB48名が参加
11月10日	☆大分支部総会 於:大分コンパルホール

[平成25年]	
1月20日	大分就職セミナー 於:大分センチュリーホテル
1月26日	☆長崎支部総会 於:ホテルセントヒル長崎 藤木副会長出席
2月16日	☆鹿児島支部総会 於:ホテルパレスイン鹿児島 藤木副会長出席
2月23日	☆佐世保支部設立総会 於:レオブラザホテル佐世保 澁谷会長出席
3月2日	☆宮崎支部総会 於:ホテルメリージュ
3月19日	第2回卒業式 於:長崎プリックホール 千北副会長出席
	大学652名、大学院25名が卒業
	佐世保校卒業生へ鵬友会より記念品として実用辞典を贈呈
3月31日	平成25年度入学生460名より終身会費として 5,520,000円が納入された

平成24年度も各支部の応援を含め、多くの活動を行いました。平成25年度も各支部とのより深い連携を計りながら鵬友会発展のため活動を行います。会員皆様のご協力をお願い致します。